

---

新型<sup>しんがた</sup>コロナ<sup>ころな</sup>ウイルス<sup>いうるす</sup>について

---

新型<sup>しんがた</sup>コロナ<sup>ころな</sup>ウイルス<sup>いうるす</sup>は 熱<sup>ねつ</sup>が 出<sup>で</sup>たり のど<sup>い</sup>が 痛<sup>いた</sup>くなったり ずっと せき<sup>つ</sup>が 続<sup>つづ</sup>くことが 多<sup>おほ</sup>いです。とても だる<sup>おほ</sup>かったり 息<sup>いき</sup>が 苦<sup>くる</sup>しい ことが多<sup>おほ</sup>いです。

新型<sup>しんがた</sup>コロナ<sup>ころな</sup>ウイルス<sup>いうるす</sup>の 病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>と 思<sup>おも</sup>う人<sup>ひと</sup>

次<sup>つぎ</sup>の人<sup>ひと</sup>は 新型<sup>しんがた</sup>コロナ<sup>ころな</sup>受<sup>じゆ</sup>診<sup>しん</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>セ<sup>せん</sup>ンター<sup>たー</sup>（帰<sup>き</sup>国<sup>こく</sup>者<sup>しゃ</sup>・接<sup>せつ</sup>触<sup>しょく</sup>者<sup>しゃ</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>セ<sup>せん</sup>ンター<sup>たー</sup>）に 相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>して<sup>お</sup>く<sup>だ</sup>さ<sup>い</sup>。

(1) せきや 37.5℃<sup>いじょう</sup>以上の 熱<sup>ねつ</sup>が 4日<sup>にち</sup>続<sup>つづ</sup>くとき

次<sup>つぎ</sup>の人<sup>ひと</sup>は せきや 熱<sup>ねつ</sup>が 2日<sup>にち</sup>くらい 続<sup>つづ</sup>くとき  
お年<sup>とし</sup>寄<sup>よ</sup>り、糖<sup>とう</sup>尿<sup>にょう</sup>病<sup>びょう</sup>の人<sup>ひと</sup>、心<sup>しん</sup>臓<sup>ぞう</sup>に病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>がある人<sup>ひと</sup>、肺<sup>はい</sup>に病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>がある人<sup>ひと</sup>、  
透<sup>とう</sup>析<sup>せき</sup>を 受<sup>う</sup>けている人<sup>ひと</sup>、が<sup>い</sup>ん<sup>い</sup>などの 薬<sup>くすり</sup>を 飲<sup>の</sup>んでいる人<sup>ひと</sup>、  
お腹<sup>なか</sup>に 赤<sup>あか</sup>ちゃん<sup>い</sup>がいる人<sup>ひと</sup>

(2) 体<sup>からだ</sup>が とても だる<sup>おほ</sup>いとき

(3) 息<sup>いき</sup>が 苦<sup>くる</sup>しいとき

セ<sup>せん</sup>ンター<sup>たー</sup>は あな<sup>な</sup>た<sup>た</sup>が 新型<sup>しんがた</sup>コロナ<sup>ころな</sup>ウイルス<sup>いうるす</sup>の 病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>と 思<sup>おも</sup>うときは どの 病<sup>びょう</sup>院<sup>いん</sup>に 行<sup>い</sup>けばいいか 言<sup>い</sup>います。

セ<sup>せん</sup>ンター<sup>たー</sup>が 言<sup>い</sup>った 病<sup>びょう</sup>院<sup>いん</sup>に 行<sup>い</sup>くときは マス<sup>ま</sup>ク<sup>す</sup>を<sup>し</sup>て<sup>く</sup>だ<sup>さ</sup>い。

また、電<sup>でん</sup>車<sup>しゃ</sup>やバ<sup>ば</sup>ス<sup>す</sup>で 病<sup>びょう</sup>院<sup>いん</sup>に<sup>い</sup>ら<sup>な</sup>い<sup>で</sup>く<sup>だ</sup>さ<sup>い</sup>。

お<sup>お</sup>さ<sup>さ</sup>か<sup>か</sup>し<sup>し</sup>ん<sup>ん</sup>が<sup>が</sup>た<sup>た</sup>こ<sup>こ</sup>ろ<sup>ろ</sup>な<sup>な</sup>じ<sup>じ</sup>ゆ<sup>ゆ</sup>し<sup>し</sup>ん<sup>ん</sup>そ<sup>そ</sup>う<sup>う</sup>だ<sup>だ</sup>ん<sup>ん</sup>セ<sup>セ</sup>ン<sup>ん</sup>ター<sup>たー</sup>（帰<sup>き</sup>国<sup>こく</sup>者<sup>しゃ</sup>・接<sup>せつ</sup>触<sup>しょく</sup>者<sup>しゃ</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>セ<sup>せん</sup>ンター<sup>たー</sup>）

電<sup>でん</sup>話<sup>わ</sup>番<sup>ばん</sup>号<sup>ごう</sup>：06-6647-0641

対<sup>たい</sup>応<sup>おう</sup>時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>：毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>24時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>

(1)～(3)に あてはまらない人

新型コロナウイルスについて 相談したい 人は、  
「新型コロナウイルス感染症に関する一般電話相談窓口」に  
相談してください。  
「新型コロナウイルス感染症に関する一般電話相談窓口」は  
大阪市保健所 または 住んでいる 区の 保健福祉センターにあります。

大阪市保健所

電話番号：06-6647-0641

対応時間：9：00～17：30 月曜日～金曜日（祝日 以外）

住んでいる 区の 保健福祉センター

<u>住</u> んでいる <u>区</u>	<u>電話</u> 番号
北 <u>区</u>	06-6313-9882
都島 <u>区</u>	06-6882-9882
福島 <u>区</u>	06-6464-9882
此花 <u>区</u>	06-6466-9882
中央 <u>区</u>	06-6267-9882
西 <u>区</u>	06-6532-9882
港 <u>区</u>	06-6576-9882
大正 <u>区</u>	06-4394-9882
天王寺 <u>区</u>	06-6774-9882
浪速 <u>区</u>	06-6647-9882
西淀川 <u>区</u>	06-6478-9882
淀川 <u>区</u>	06-6308-9882
東淀川 <u>区</u>	06-4809-9882

ひがしなりく 東成区	06-6977-9882
いくのく 生野区	06-6715-9882
あさひく 旭区	06-6957-9882
じょうとうく 城東区	06-6930-9882
つるみく 鶴見区	06-6915-9882
あべのく 阿倍野区	06-6622-9882
すみのえく 住之江区	06-6682-9882
すみよし 住吉区	06-6694-9882
ひがしすみよし 東住吉区	06-4399-9882
ひらのく 平野区	06-4302-9882
にしなりく 西成区	06-6659-9882

たいおうじかん げつようび きんようび しゅくじつ いがい  
対応時間：9：00～17：30 月曜日～金曜日（祝日 以外）

がいこくご そうだん ひと  
外国語で 相談したい人

おおさかこくさいこうりゅうせんたー がいこくじん そうだんまどぐち そうだん  
大阪国際交流センターの「外国人のための 相談窓口」に 相談してください。

でんわばんごう  
電話番号：06-6773-6533  
E-Mail：center@ih-osaka.or.jp

たいおうじかん げつようび きんようび  
対応時間：月曜日～金曜日 9：00～19：00

どようび にちようび しゅくじつ  
土曜日・日曜日・祝日 9：00～17：30

たいおうげんご えいご ちゅうごくご かんこく ちょうせんご ベトナムご ふうりぴんご  
対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語

がいこくじんかんこうきゃく そうだん  
外国人観光客の 相談

がいこくじんかんこうきゃく ひと そうだん おおさかしかんこうきょく ほむぺーじ  
外国人観光客の 人の 相談は 大阪市観光局の ホームページを  
見てください。

しんがたころなういるす びょうき  
新型コロナウイルスの 病気に ならないために すること

びょうき  
病気を うつさないために すること

- ねつ があるときは 学校や 会社に 行かない。
- て 手を よく 洗う。
- うがいをする。
- あるこーるで て 手を ふく。
- 1日に 何回も 部屋の まどを あげる (空気を 入れかえる)。
- よく寝る
- えいよう の バランスのよい 食べ物を 食べる。
- せき くしゃみが 出るときは マスクをする。
- (マスクを していないときに) せきや くしゃみをするときは  
ていっしゅや うで くち はな お  
ティッシュや 腕で 口や 鼻を 押さえる。
- ひと が たくさんいるところに 行かない。
- まどを あげることができない ところに 行かない。
- ひと の 近くで 話したり 声を出したりする ところに 行かない。

しんがたころなういるす ことば  
新型コロナウイルスについて 詳しいことを知りたい人は、  
いっばんざいだんほうじん じちたいこくさいかきょうかい くれあ ほーむぺーじ  
一般財団法人 自治体国際化協会 (CLAIR) の ホームページを 見てください。  
にほんごいがい ことば にほんご じょうほう  
日本語以外の 言葉と やさしい日本語の 情報が あります。

<http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/info/contents/114517.php>